

北町市営住宅跡地の売却を断念、その理由は

津山新星会議 竹内 邦彦



北町市営住宅跡地の活用は、売却を断念された理由を伺いたい。

答弁 エコプラザとして活用するため、売却を断念した。

質問 現在の財政状況を鑑み、収益の上がない施設を作ることが本場に必要なのか、議会も含めて再考を促すことを提案する。

計画決定から何年も過ぎた都市計画道路をどうされるのか、路線住民の今後の生活設計を考える時、中止か早期の事業着工を求めるが、見解は。

答弁 「津山市将来道路網整備計画」と「都市計画マスタープラン」を踏まえ整備方針の検討をする。

「田町の武家屋敷」今後の整備予定は

木下 健二



答弁 田田淵邸は八年に約二億円で買い、土地開発公社が所有している懸案の物件。老朽化し、修理する対象にないと

の声も出ている。中島病院旧本館の保存活用計画を官民協働で策定中だが、旧田淵邸が必要なものになるのではとの意見があるように聞く。処分、整理するのでなく旧本館との関連で考えていくのがいいと思う。

本年度で東京企業立地事務所は閉鎖するが、企業情報の収集は日本立地センターにお願いする予定。来年度は関西からの企業誘致を中心に展開していきたい。特に、大型雇用を伴う企業を誘致することに最大の力を注ぐ。

質問 田町の武家屋敷(旧田淵邸)の今後の整備予定は。東京企業立地事務所を撤退したあとの方針と企業誘致の目標は。

レジ袋の有料化は「行き過ぎ」

日本共産党津山市議員 末永 弘之



答弁 自治法第七十条による「業務委託」であり法には抵触しない。教育委員会の了解も十一月二十一日にもらっている。

質問 幼稚園・図書館・文化・スポーツなど教育委員会に残すべきだ。

質問 市民が買い物をする場合、マイバツク持参運動は理解できるが、忘れた人からは「罰金として有料化する」というのは行き過ぎた施策である。

答弁 レジ袋の減量には最適な手段であると考えている。ご理解を。

質問 罰金としてレジ袋を売って、その中に過剰包装の買い物を沢山入れて、それでは減量化にならない。

津山市社会体育施設について

新風会 森岡 和雄



減のために減免措置をし、無料にすべきでは。また、津山市の入札制度について、自由な競争の中にも地場産業の保護育成また雇用確保のため低価格制度廃止と最低価格を七十二%から七十五%に変更すべきでは。

答弁 第八次行財政改革のために使用料を見直したものである。スポーツ少年団のためには当分の間、二分の一に激変緩和措置をし、減免するつもりである。入札制度については従来の六十七%から七十五%であったものを七十二%から八十%に変更したところである。本年度中の入札状況を踏まえ、変更について検討したい。

質問 津山市の社会体育施設について平成二十年からスポーツ少年団からも使用料、照明料を徴収すると聞くが、青少年健全育成と保護者の皆様の負担軽減